

## 令和元年度 第1回 文化財保護委員会会議録

■日時：令和元年6月26日（水）午後7時から午後9時

■場所：宮代町郷土資料館2階会議室兼資料取扱室

出席者：島村圭一委員、新井浩文委員、長谷川清一委員、青木秀雄委員、菊地正明委員、芳住邦雄委員

青木豊主幹、横内美穂主査、宮部俊周主事

欠席者：中村誠二委員、富澤鎮男委員

### 会議次第

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

- (1) 令和元年度事業計画について
  - ①文化財保護委員会事業計画について
  - ②郷土資料館事業の概要について
- (2) 指定文化財の候補の検討について
- (3) 文化財案内板の設置場所の検討について
- (4) その他

### 会議概要

- あいさつ
- 令和元年度事業計画について
- 指定文化財の候補の検討について
- 文化財案内板の設置場所の検討について

### 会議録

挨拶（横内主査）

挨拶（島村委員長）

島村委員長            それでは、次第に従いまして議事を進めていきたいと思ひます。まず令和元年度文化財保護委員会事業計画について事務局より説明をお願いします。

事務局                (令和元年度文化財保護委員会の事業計画について、資料に基づいて説明。)

島村委員長            ありがとうございます。質問のある方はいらっしゃいますか。  
(特になし)

島村委員長            それでは、次第に沿って令和元年度郷土資料館事業概要について説明をお願いします。

事務局 (資料に基づいて説明。)

島村委員長 ありがとうございます。それでは、質問のある委員は発言をお願いします。

長谷川委員 埋蔵文化財の整理作業についてです。昭和 63 年度地蔵院遺跡の整理がしばらく続いています。報告書の刊行予定はありますか。

宮部主事 今年度中に原稿や図版等を完成させ、来年度以降に刊行する予定です。

新井委員 文化財保護事業の建造物の調査ですが、図面等はとっていますか。

横内主査 出来るところはとっていますが、時間的に難しい部分もあり、概略図と写真だけになってしまっていることもあります。

長谷川委員 調査の時、動画も記録しておく、写真で写っていない部分も確認できたりして参考になりますよ。

島村委員長 文化財調査といえば、歴史文化基本構想も関係してきますね。現在はどのような状況でしょうか。

横内主査 現在は埼玉県が大綱を策定するための研修会を実施している状態です。具体的には動いていない状態です。

新井委員 観光課とは協議はできていますか。

横内主査 研修会等の通知がある度に情報は流していますが、あまり反応がない状態です。

新井委員 実際に策定する場合は地域を巻き込んでいく必要がありますね。

島村委員長 同じようなところで、日本遺産は埼玉県ではどこかありましたっけ。

新井委員 行田市がなっています。

菊地委員 和戸横町の辺りで大きな開発があるみたいですが、あの辺りに遺跡とかはありますか。

横内主査 今のところは発見されていませんので、工事の最中に何か見つかった場合は連絡してもらおう形になります。

島村委員長 他にありますか。なければ次の議題に進みたいと思います。次は指定文化財の検討ということで、事務局より説明をお願いします。

横内主査 (指定文化財候補等について、資料に基づいて説明)。

島村委員長 ありがとうございます。調べていただいた中で、「五社神社のみかん投げ」に類例がないというのは興味深いですね。候補が他にもありますが、直近ではみかん投げが話題に挙がっていたので、これについて意見交換して頂ければと思います。民俗文化財として指定するかどうかか焦点かと思います。

島村委員長 町内で豆撒き行事はありますか。

横内主査 ないです。

島村委員長 聞き取りでは、五社神社では戦前に豆撒きを行っていた話が残ります。

横内主査 豆撒きの資料を調べるには、新聞資料が考えられますが、記事が掲載されていたかどうかという点でも難しいと思います。

新井委員 町の広報記事はどうですか。

横内主査 広報が昭和 30 年代から発行なので、ないと思います。

島村委員長 みかんは地元で売っていますか。

横内主査 その時期だけ売っています。

横内主査 指定候補の民俗文化財の話題としては、前原のお獅子様が昨年から廻りをやめてしまいました。

島村委員長 今はどうやっておこなっていますか。

横内主査 集会所で集まって飲食をして終了という形になっています。多くの民俗行事の形が変わっている中で、「五社神社のみかん投げ」はよく残っていると印象をうけます。

芳住委員 確認ですが、委員長は調査を続けて考えていくというご発言をされていましたか。決定ではないですね。

島村委員長 そうです。決定ではないです。

芳住委員 前回は「五社神社のみかん投げ」の指定については申し上げましたが、推定に推定を重ねた上で、これを指定文化財として検討していく場合、あたかも指定文化財にするということで話が進んでしまうのではないかと懸念しています。歴史や由来などの検証をしっかりとしていかなければならないと思います。

菊地委員 課題はありますが、70 年以上地域が守って残っているということは評価できると思います。

島村委員長 最終的な判断は現状では行えないので、ここでは継続審議していくということを確認させて頂ければと思います。他の候補で意見があれば、お願いいたします。

新井委員 姫宮神社古墳は現在調査が進んでいるということで最有力候補かと思いますがどうでしょうか。

宮部主事 (平成 29 年度及び令和元年度姫宮神社遺跡の調査状況を報告)  
発掘調査の成果から姫宮神社古墳群の一端が確認出来てはいますが、現状の資料だけでは古墳群の評価をすることは難しく、整理途中でもありますので、時期尚早と思います。

島村委員長 今回の現場は、調査終了後はどうなりますか。

宮部主事 発掘調査終了後、開発が行われます。

菊地委員 地主の方は協力してくれていますか。

宮部主事 調査を実施するにあたり、先方と数回協議を重ねてきました。調査にご理解いただいています。

新井委員 以前から話は出ていましたが、指定の候補として「阿弥陀堂臺股」がよいと思います。残っている唯一の部材ですので。これ確定はされていきましたよね。

島村委員長 写真とたしか先代住職からの聞き取りができていましたね。西光院さんには何回か調査をさせて頂いて、指定している資料もありますので、継続審議というかたちでいきたいと思います。

島村委員長 まとめますと、「五社神社のみかん投げ」、「阿弥陀堂臺股」、「姫宮神社古墳」の3件について引き続き検討していくということになるかと思います。他に何かございましたらお願いします。

横内主査 事務局からのお願いです。委員の先生方におかれましても、指定候補についてや専門の先生の情報などをご提供頂ければと思います。

島村委員長 それでは、続きまして文化財案内板の設置候補について事務局より説明をお願いいたします。

横内主査 (文化財案内板の設置候補について、資料に基づいて説明)

島村委員長 ありがとうございます。1つだけというわけではないので、積極的に意見を頂ければと思います。

横内主査 住民の方から意見があるのは「郷地藏」と、島村盛助関係で「島村先生誨誘之碑」があります。後は「斎藤紫山筆子塚」の所にもあるといひかなと思います。

島村委員長 難しいとは思いますが「東武鉄道杉戸工場」もあるといいですよ。

長谷川委員 指定文化財になっていて建ててないものはありますか。

横内主査 設置できる所には大体網羅しています。「連溪庵南枝句碑」にはあったらおもしろいと思います。

青木委員 案内板の中には「五社神社」など銘板の文字が掠れてしまい見えづらくなっているものもあります。これらの修繕も検討した方がよいと思います。

島村委員長 句碑については五社神社の銘板に盛り込むという選択肢もありますが、個人的には独立していてもいいかなと思います。案内板については、ここで議論したことを事務局の方でまとめた上で最終的に作ってもらうということをお願いいたします。特に何かなければ、事務局へお返しいたします。

宮部主事 (令和元年度姫宮神社遺跡の調査経過の報告)

横内主査 (百間小学校すべり台の国の登録文化財への登録について経過報告)  
(会議終了。)